

誓 約 書

神戸市長 宛

私は、以下の内容について宣誓するとともに、神戸市老朽空家等解体補助金交付要綱第2条第1項第三号に規定する所有者等です。なお、私が申請者並びに補助事業者等として、当該補助事業等を遂行します。また、権利等の争い及び当該家屋の解体除却により問題等が生じた際は、私の責任において解決し、神戸市には一切迷惑をかけないことを誓約します。

解体除却する家屋 _____ 区 _____ (地番)に存する家屋

Ⅰ. 相続人が申請する場合

- ☐ 私は上記家屋の所有者 _____ の相続人(関係性: _____)です。また、上記家屋の解体除却について相続人複数の場合は、相続人全員からの同意を得ており、かつ、申請等の手続きに関して一切権限を委任されています。
- (添付書類: ☐戸籍事項証明書、☐固定資産税課税台帳登録事項証明書【家屋】、☐その他)

Ⅱ. 建物登記・家屋の課税台帳で所有者が確認できない場合

① (売買取得により建物移転登記をしていない場合)

- ☐ 上記家屋は、別紙のとおり既に売買契約は成立し、引渡しも完了しています。
- (添付書類: 売買契約書および売買金額の支払いが確認できる書類)

② (未登記の建物で、申請者が土地所有者や借地権者の場合)

- ☐ ☐土地所有者 又は ☐借地権者 である私が上記家屋の所有者であることを宣誓します。
- (↑いずれかに☒を記入)
- (添付書類: ☐土地登記事項証明書、☐借地契約書、☐その他疎明資料())

Ⅲ. その他の事項

① (空き家であることの誓約書)

- ☐ 空き家申出書に記載のとおり空き家の経緯とその時期に関して事実と相違がないこと、かつ現在まで空き家の状態のままであり、事業の用、貸付の用、居住の用に供されていないことを誓約します。

② (建物の登記事項証明書と現在居住している住所に相違がある場合)

- ☐ 建物の登記事項証明書の権利部(甲区)に記載された住所と現在居住している住所が違いますが、本人に相違ありません。

③ その他 誓約書(自由記載)

- ☐

令和 年 月 日

住所 _____

氏名(自署又は記名・押印) _____